

吉田正の歌謡曲

吉田正は、茨城県出身の国民歌謡作曲家で、生涯に作曲した曲数は2400曲以上ともいわれています。

1998年には国民栄誉賞を受賞した、日本歌謡史を代表する作曲家の一人です。



当日お聞きいただく曲

- | | | |
|------------------|--------|----------|
| ①『異国の丘』 | (1948) | 【3 : 12】 |
| ②『長崎のオランダ娘』 | (1951) | 【3 : 17】 |
| ③『街のサンドイッチマン』 | (1953) | 【2 : 52】 |
| ④『落葉しぐれ』 | (1953) | 【3 : 23】 |
| ⑤『赤と黒のブルース』 | (1955) | 【3 : 33】 |
| ⑥『後追い三味線』 | (1955) | 【3 : 35】 |
| ⑦『弁天小僧』 | (1955) | 【2 : 44】 |
| ⑧『好きだった』 | (1956) | 【3 : 42】 |
| ⑨『哀愁の街に霧が降る』 | (1956) | 【3 : 38】 |
| ⑩『有楽町で逢いましょう』 | (1957) | 【3 : 29】 |
| ⑪『泣かないで』 | (1958) | 【3 : 56】 |
| ⑫『タローとジローは生きていた』 | (1959) | 【3 : 57】 |

歴史的音源とは?

歴史的音盤アーカイブ推進協議会 (HiRAC) がデジタル化した、1900年初頭から1950年頃までに国内で製造されたSP 盤及び金属原盤等に収録された音楽・演説等の音源です。

利用するには?

館内の特定の端末でご利用いただけます。
お近くの職員にお声がけください。
※複製やダウンロードはできません

